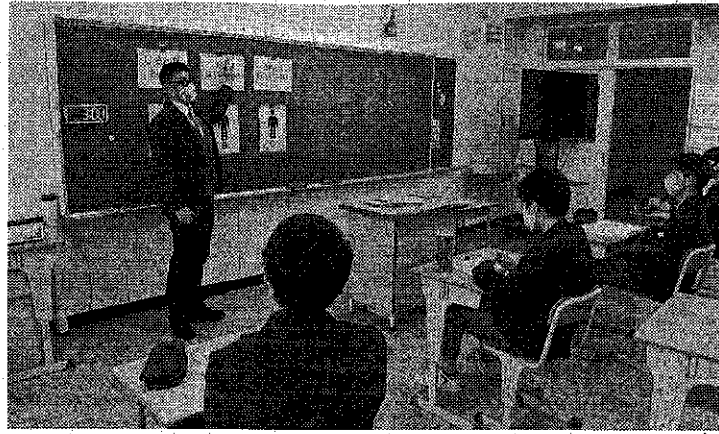


「犯人当て」論理式で解説

高校と共同企画 白糠中で出前授業



論理式を解説する菊池教諭（左）

【白糠】白糠高校（田村信明校長）の数学科教諭を招いた出前授業が20日、町立白糠中学校（佐藤教校長）で開かれた。両校が共同で企画し、今回が初の取り組み。

み。来年4月、同中学校が同高校に一時移転することに合わせて高校進学への不安を解消することや、数学や高校に興味を持ってもらうのが狙い。

希望した1年生4人、2年生1人、3年生3人が参加した。菊池章仁教諭が「名探偵『犯人はお前だ』」と題して論理式の授業を行った。問題は、事件が発生し「Aさんが犯人だ」「私は犯人ではない」などと証言している複数人から唯一うそをついている犯人1人を当てるというもの。

生徒は制限時間の3分以内に集中して問題を解いた。菊池教諭が全員の証言が正しく「犯人だけは必ずうそをついている」という前提と矛盾するパラドックスを解説し、最後は参加者が互いに問題を出し合った。遠藤魁人さん（3年）は「時間があつという間には思えるほど楽しかった」と話していた。（水谷友路）